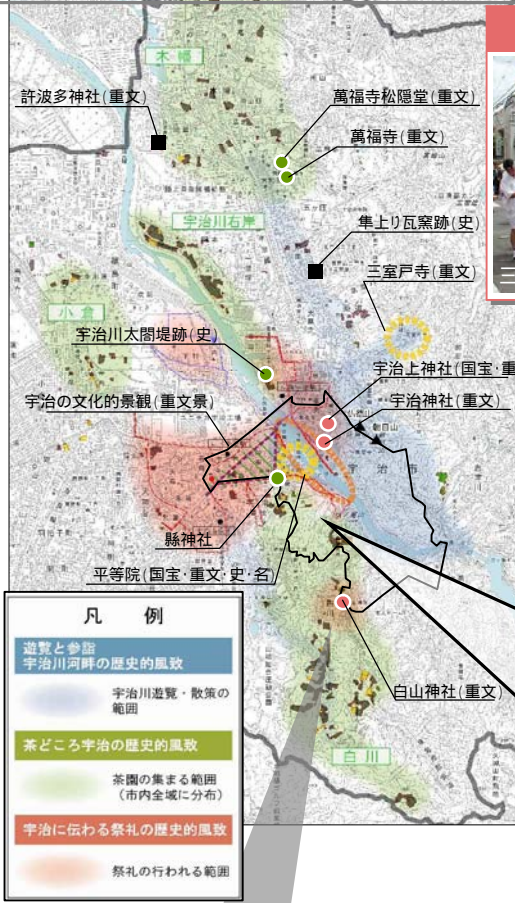


宇治市における維持向上すべき歴史的風致

宇治市は、都の近郊に位置する交通要衝の地、平安時代の別業都市、宇治茶を特産とする在郷町、名所・旧跡を有する遊覧の地として、時代に応じて発展あるいは変容し、豊かな歴史や文化を育んでいる。今日に続く宇治川河畔の参詣や遊覧、茶業や祭礼行事といった歴史的伝統を継承する諸活動が、平安時代の優れた文化遺産である平等院や宇治上神社を始めとする歴史的建造物と、平安期の街区と室町期に敷設された通りが融合して成立した三角形街区を中心とする歴史的なまちなみとが一体となって、宇治市固有の歴史的風致を生み出している。



大幣神事の歴史的風致



平安時代に由来を持つ三角形街区を、様々な祭事を行いながら巡行する様子は、宇治で数百年にわたって培われ積み重なってきた歴史の厚みが、ハレの一時、まちなかに放散されるような風情と賑いを伝えている。

宇治郷総絵図(江戸時代、宇治指定文化財)



離宮祭の歴史的風致



宇治神社の神幸祭

平安時代、藤原氏の支援を受けて発展した離宮祭は、歴史の激動に翻弄されてきたが、祭礼を担ってきた地域の人々のまもりは継承され、地域の氏神の祭りに姿を変えながら、今も守られている。

宇治川河畔の歴史的風致



宇治川遊覧



宇治上神社と参詣者

山紫水明の宇治川の自然美を愛で、平等院を始めとする古社寺を詣で、『源氏物語』などにゆかりのある古跡を巡りながら遊覧し、あるいは船で遊ぶ風景を今も見る事ができる。

白川白山神社の歴史的風致



百味の御食

白川には、平安時代に創建された金色院の神事が、寺院廃絶後も地域の人々によって白山神社の伝統的な祭礼として守り伝えられており、静寂な谷里景観と相まって、趣のある歴史的な風情を今も見る事ができる。

覆下茶園の歴史的風致



本質覆下茶園での茶摘み

4月頃に茶園には覆いが施され、茶葉が育つと近傍から多くの茶摘みさんが集まり茶摘みに精を出す。宇治の慌しくも活気づく風景である。

お茶屋さんの歴史的風致



平等院表参道に立ち並ぶお茶屋さん

室町時代後期以降、天下一の茶を生み出した宇治茶師の技と伝統を継承しつつ、今も多くの人を迎えて商いを続ける茶どころ宇治ならではの風情がある。

宇治市の重点区域における施策・事業概要

宇治市の重点区域において、宇治上神社拝殿・本殿の保存修理、史跡宇治川太閤堤跡の整備、宇治市の歴史・文化を情報発信する施設の整備、歩道整備などのハード整備とともに、宇治茶園の支援や建物修景助成、観光振興計画の策定など、市民と連携したソフト施策を行うことにより、歴史的風致の維持向上を図る。

史跡、情報発信・観光交流施設整備事業

史跡宇治川太閤堤跡を活用した公園を整備するとともに、隣接地に歴史や文化、宇治茶の情報を発信する施設の整備を行う。



史跡宇治川太閤堤跡と宇治川沿いの茶園豊臣秀吉は、伏見築城に伴い巨椋池に堤を築いた。これにより、川岸には砂が堆積し、水はけの良い土地に茶園が営まれるようになる。



宇治茶に関する事業

・宇治茶園支援事業

宇治茶振興と茶園面積の拡大、生産力の向上のため、改植や新植事業に対する助成

・宇治茶品質向上事業

高品質茶や優良茶園を審査する品評会を開催や手もみ製茶法の活動支援

・宇治茶普及啓発事業

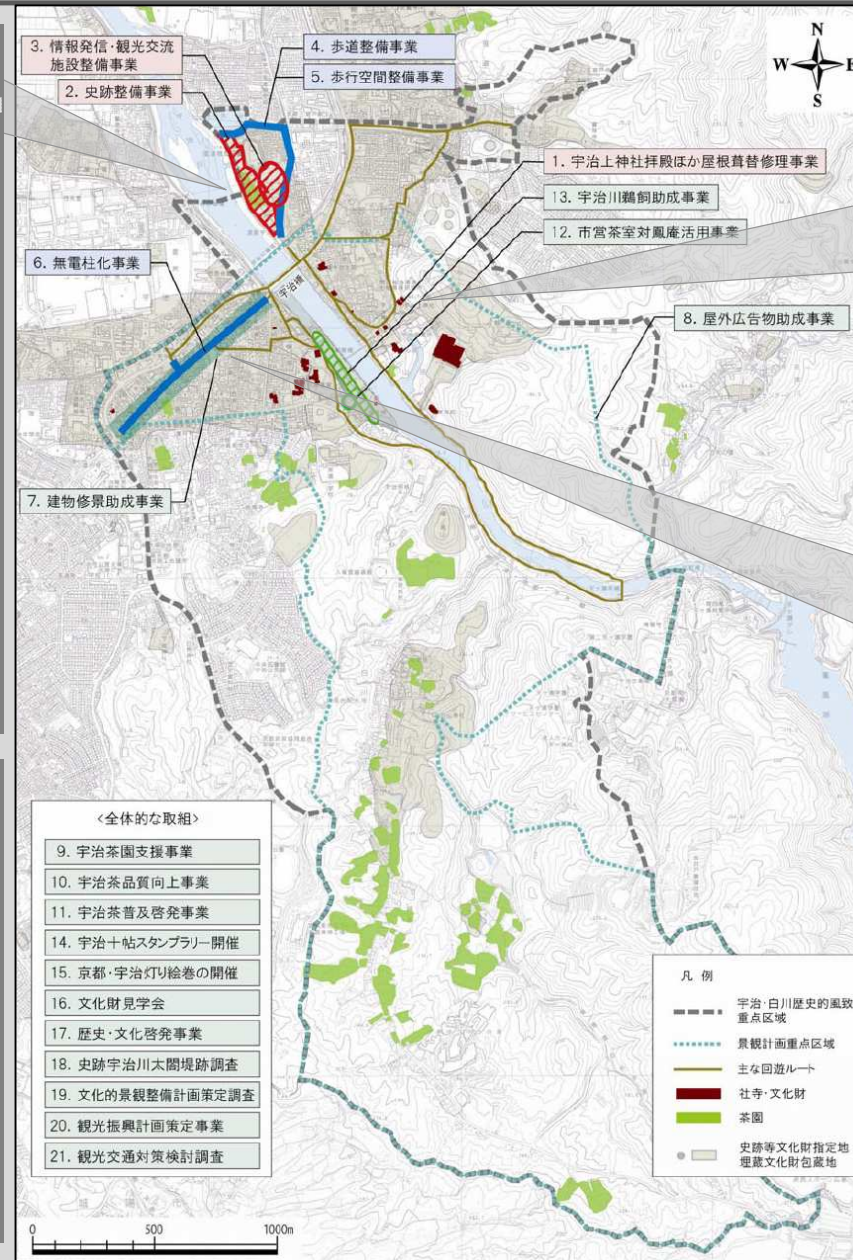
「市民茶摘みのつどい」の開催や普及啓発に取り組む宇治市茶業青年会への活動助成



宇治川沿いの茶園



茶品評会



宇治上神社拝殿ほか屋根葺替修理事業

国宝宇治上神社拝殿、本殿ともに檜皮葺屋根に損傷が見られることから保存修理を行う。



宇治上神社本殿（国宝）

建物修景、屋外広告物助成事業

良好な景観の形成に著しく寄与すると認められる建物の修景や、景観計画に基づく屋外広告物の整備等に助成を行う。



修景された家屋（宇治橋通り）

文化財等啓発事業

・文化財見学会

小・中学生を対象に文化財の見学会を開催し、見学会の感想や文化財に対する作文コンクールを開催



文化財見学会

・歴史・文化啓発事業

文化的景観に関連するフォーラムや調査報告会、パネル展等を開催するとともに、参加体験型のイベント等を開催



宇治茶スタンプラリー